

「新しい東北」-作文コンテスト- 優秀作品決定！

平成28年5月27日(金)有識者による最終審査会にて優秀作品9作品が決定！！

6月12日(日) 交流ミーティング in 東京～「新しい東北」を創る人々～にて表彰式を行います。

東日本大震災から5年、復興庁では、全国的に東北を思い返し、子どもたちの目から見た復興の姿や、新しい東北への思いを共有することにより、風化防止を図ることを目指して、「新しい東北」-作文コンテスト-を実施しました。

作文のテーマは、「私たちが考える『新しい東北』の姿」、「私たちにできる復興」、「私たちの復興のあゆみとふるさとへの思い」を踏まえたものとなりました。

平成28年3月1日～4月20日の約2ヶ月間、18歳以下の児童及び生徒を対象に日本全国および在外の日本人学校・補習授業校等から募集を行った結果、応募総数は、2,030作品が集まりました。

平成28年5月27日に有識者による最終審査会によって、小学生の部、中学生の部、高校生の部各部門において優秀作品3作品、計9作品が選定されました。



【優秀作品】

●小学生の部

- ・作文タイトル:前を向いて 作者:大江 悠也 (宮城県・小学6年生)
- ・作文タイトル:鳥じゅうかん理しを目ざすわたしにできるふっこう 作者:山口 万里 (栃木県・小学4年生)
- ・作文タイトル:笑顔は魔法の調味料 作者:黒川 海空 (長崎県・小学1年生)

●中学生の部

- ・作文タイトル:復興へのあゆみと故郷への思い 作者:田原 千聖 (アメリカ・中学3年生)
- ・作文タイトル:明日は役に立たなくなるかもしれない 作者:柴田 愛理 (東京都・中学3年生)
- ・作文タイトル:成長した今、復興について考える 作者:杉 咲頼 (福島県・中学2年生)

●高校生の部

- ・作文タイトル:新しい東北を目指して 作者:小椋 汐里 (福島県・高校2年生)
- ・作文タイトル:悲しみの力 作者:佐々木 風美 (宮城県・高校1年生)
- ・作文タイトル:幸せへ導く復興 作者:佐々木 尚美 (岩手県・高校3年生)

(敬称略、学年は、いずれも平成28年3月末日時点のもの。)

【審査委員】

委員長

一木 広治 (株式会社ヘッドライン代表取締役)

委員

小方 桂子 (株式会社学研プラス 児童・キャラクター編集室 室長)

高橋 由佳 (認定特定非営利活動法人 Switch 理事長)

寺村 隆男 (みずほ総合研究所株式会社 上席執行役員 社会・公共アドバイザー一部長)

中井 裕 (東北大学 大学院農学研究科・農学部 教授)

光丘 真理 (児童文学作家、日本児童文芸家協会常務理事)

箭内 道彦 (クリエイティブディレクター)

(敬称略、委員は五十音順)

優秀作品に選定された受賞者は、6月12日に行う復興庁主催の交流ミーティング in 東京「『若者』DAY」表彰式にご列席いただく予定です。また、優秀作品を含む入選作品計49作品については、作品文集への掲載と、復興庁ホームページへの掲載を予定しています。イベントの詳細については、復興庁ホームページをご覧ください。

<http://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat16/index.html>

なお、受賞者の方への事前取材はお断りしています。あらかじめご了承ください。

【問い合わせ先】

復興庁 広報班 小川・小島・徳永(03-6328-0259)または
「新しい東北」-作文コンテスト- 運営事務局
(0120-301-236)
(受付時間:10:00～18:00(土曜日・日曜日・祝日除く))